

◆分散剤 グレード一覧

2025-01版

形態	品名	性状				組成	特徴	用途例	
		固形分 % (粉末品は 乾燥減量%)	粘度 mPa・s/25℃ (水溶液濃度、 温度：粉末品のみ)	pH (水溶液濃度)	分子量 Mw				
アロン	水溶液	T-50	43±1	500~1,000	7~9	6,000	ポリアクリル酸ナトリウム	炭酸カルシウムの 分散性良好	汎用タイプ、洗剤ビルダー、 スケールコントロール剤
		A-10SL	40±1	40~150	0~2.0	5,000	ポリアクリル酸	低分子量タイプ	顔料分散剤、スケールコントロール剤
		A-210	43±1	50~200	7~9	2,000	ポリアクリル酸ナトリウム	低分子量タイプ	顔料分散剤、スケールコントロール剤
		A-6001	40±1	300~800	7~9	7,000	カルボン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	疎水性部位あり	サチンホホワイト用
		A-6012	40±1	100~350	7~9	10,000	スルホン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	耐イオン性タイプ	サチンホホワイト用
		A-6330	40±1	200~600	7.5~8.5	10,000	ポリカルボン酸ナトリウム	高酸価	微粒子顔料用 (~0.1µm)
		A-30SL	40±1	40~150	7~9	8,000	ポリアクリル酸アンモニウム	低灰分	主にセラミックス用
		A-6114	40±1	40~150	8~9	8,000	カルボン酸系共重合体 (アンモニウム塩)	低灰分	主にセラミックス用
		A-6101	51±1	600~2,200	2.5~4.0	5,000	ポリカルボン酸系	疎水性部位あり	多孔質シリカ用
ジュリマー	粉末	AC-10SL	40±1.5	<100	1.5~2.5(1%)	3,000	ポリアクリル酸	低分子量、各種顔料に対する 分散性良好	受注生産品 各種顔料
		AC-103	40±1	300~500	8.0~10.0(1%)	7,000	ポリアクリル酸ナトリウム	金属イオンに対するキレート作用	顔料・染料分散剤、窯業原料分散剤、 洗剤ビルダー、スケールコントロール剤
		AC-10P	7%以下	100~300 (40%)	2.0~3.5(1%)	10,000	ポリアクリル酸	アルコール類に可溶、 中和剤が選択可能	顔料バインダー、 マイクロカプセル用助剤、 金属鑄造用砂バインダー、 樹脂改質反応用、不定形耐火物分散剤
		AC-10NPD	7%以下	100~300 (40%)	8.0~10.0(1%)	6,000	ポリアクリル酸ナトリウム	低起泡性良好	顔料分散剤、スケールコントロール剤、 ボイラー清缶剤、不定形耐火物分散剤、 石膏凝結硬化遅延剤



ポリマー・オリゴマー事業部 ポリマー部

本社営業部 〒105-8419 東京都港区西新橋1-14-1

TEL:03-3597-7337

大阪支店 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3

TEL:06-6446-6564

名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-4-6

TEL:052-209-8593

作成:2010年1月5日

改訂:2025年-01版

ここに掲載されている内容は細心の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが保証値ではありません。